



平和の願い 世界へ 未来へ

ユネスコ

世界記憶遺産に

登録決定

舞鶴引揚記念館所蔵資料

10月10日、引揚記念館所蔵資料がユネスコ世界記憶遺産に登録されること
が決定しました。

登録が決定したのは、「舞鶴への生還
1945-1956 シベリア抑留等
日本人の本国への引き揚げの記録」と題
された関係資料570点。これらの資料
は同館に所蔵されている約1万2千点の
中から特に真正性、世界的な重要性、希
少性などの高い記録資料を選定し、ユネ
スコ本部(パリ)に申請していたものです。

午前2時、ユネスコのホームページで登
録の決定が確認されると、同館は、深夜ま
で結果を待ち続けた市民約100人や
関係者らの喜びの歓声であふれました。

多々見市長は、決定後に開催した記者
会見で、「引揚記念館の資料が世界の記
憶となり感無量です。応援いただいた全
ての皆さんに感謝いたします。今回の登
録は、ひとつのスタートだと考えており、
これからさらに、史実をしっかりと伝え、
世界に向かって、未来に向かって平和の尊
さを発信していきたい」と、喜びと決意を
述べました。

2015
11
Vol.957

MAIZURU
広報まいづる

index

- 2 舞鶴引揚記念館所蔵資料
ユネスコ世界記憶遺産登録決定
- 10 シリーズ市政の「今」
観光資源を活かしたまちづくり
- 12 平成26年度 決算の概要
- 16 TOPICS
市道野原大山線の全線2車線化が完了 ほか
- 質問や意見を募集します
- 17 高浜発電所に係る住民説明会
録画映像を公開 資料の閲覧やDVD貸し出しも可
- 18 市議会9月定例会の結果
- 19 人事行政の運営状況
- 20 市政情報BOX
- 21 EVENT Pick up
- 23 連載コーナー
- 24 保健センターのお知らせ
- 26 お知らせコーナー
- 32 まいづる元気人



写真①②: 登録が決定し喜びあう市長と市民の皆さん
写真③: 多くの報道関係者を前に開かれた記者会見

今月の表紙



市民の皆さんが見守る中、
くす玉を開いて祝う関係者